

教育研究所だより

令和7年1月号



発行
岡崎市教育委員会
教育研究所
☎83-7770

学び続ける教師

学校指導課指導研修係 首席指導主事 中根 正光

総合学習センター三階の教育図書室では、八千三百冊以上の教育図書、五千三百以上の学芸会脚本、七千七百以上の学習指導案が閲覧できます。夏休みには、多くの先生が学芸会の脚本づくりや二学期からの授業に備え、真剣な表情で過去の実践例や資料に目を通して、姿を見かけることができました。土曜日や勤務時間後も、新しい教材やより良い指導法を求めて、教師自身の「個」による主体的な学びが行われています。

私たち教師には、自分の専門教科の知識を深めることに加え、日常の教育活動で生かせる知識を蓄えておくことも大切です。「いざ」というとき、また「何か良い知恵はないか」と考えに行き詰まった時、多くの引き出しがあれば、知を力に変えることができます。経験から得られること、学びから得られること、諸先輩や過去の実践から得られること、これらをバランスよく吸収する必要があります。そして、未来を担う子供たちを育てるために、自身のオリジナル要素を加えて実践し、自分のものとしていきます。

子供の力量、学級の実態、集団の性質、これらを一番身近な立場で見ている担任や学年のスタッフが、自分たちのオリジナルリティを加えることで、子供の実態に合った教材、指導法となります。子供の実態と手だてが合致した時、結果として、子供の力が伸びることにつながるのではないのでしょうか。

ドラマでも小説でも、現代というなら配信動画であっても、マンネリは敬遠され、見る者にとっても得られるものはありません。「学び続ける教師」といつても、入試対策のような勉強をするわけではありません。目の前の子供の力を伸ばすためには何が必要か、考え、行動に移すだけです。私たち教師に学び続ける姿勢がなければ、子供たちの生きる力を伸ばすことはできないという自負をもち、日々の教育活動にあたりたいものです。

毛涯正平先生のことば「教師の力以上には子供は伸びない 精進を怠るな」いつも私が意識している教えです。

令和6年度 岡崎市教育研究論文の提出

令和7年1月7日(火)・8日(水)

- ・受付場所 岡崎市総合学習センター 教育研究所3階事務室
- ・受付時間 午前9時～午後5時
- ・提出方法 応募論文原本を1部提出 ※学校担当者は、応募一覧表を紙文書で提出
- ・その他 応募論文の電子データ(PDFファイル)、応募一覧表電子データ(学校担当者)を、教育委員会提出用フォルダの【市論文】のフォルダに提出する。



1月 休館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1 元日	2	3	4
休館	休館	休館	休館	休館	休館	○
5	6	7	8	9	10	11
休館	休館	○	○	○	○	○
12	13 成人の日	14	15	16	17	18
休館	休館	休館	○	○	○	○
19	20	21	22	23	24	25
休館	休館	○	○	○	○	○
26	27	28	29	30	31	1
休館	休館	○	○	○	○	○

2月 休館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
休館	休館	○	○	○	○	○
2	3	4	5	6	7	8
休館	休館	○	○	○	○	○
9	10	11 建国記念の日	12	13	14	15
休館	休館	休館	○	○	○	○
16	17	18	19	20	21	22
休館	休館	○	○	○	○	○
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28	1
休館	休館	休館	○	○	○	○